



2008群馬大会(3.5MHz)での 私の判断と行動

2008年5月11日(日)
於 群馬県高山村

安島 巧

スタート
ゴールピーコン
立入禁止区域

2008-May-11 群馬県吾妻郡高山村
2008群馬3.5MHzARDF競技大会
2008高等学校3.5MHzARDF競
北関東地区予選
現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

OCAD®
縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

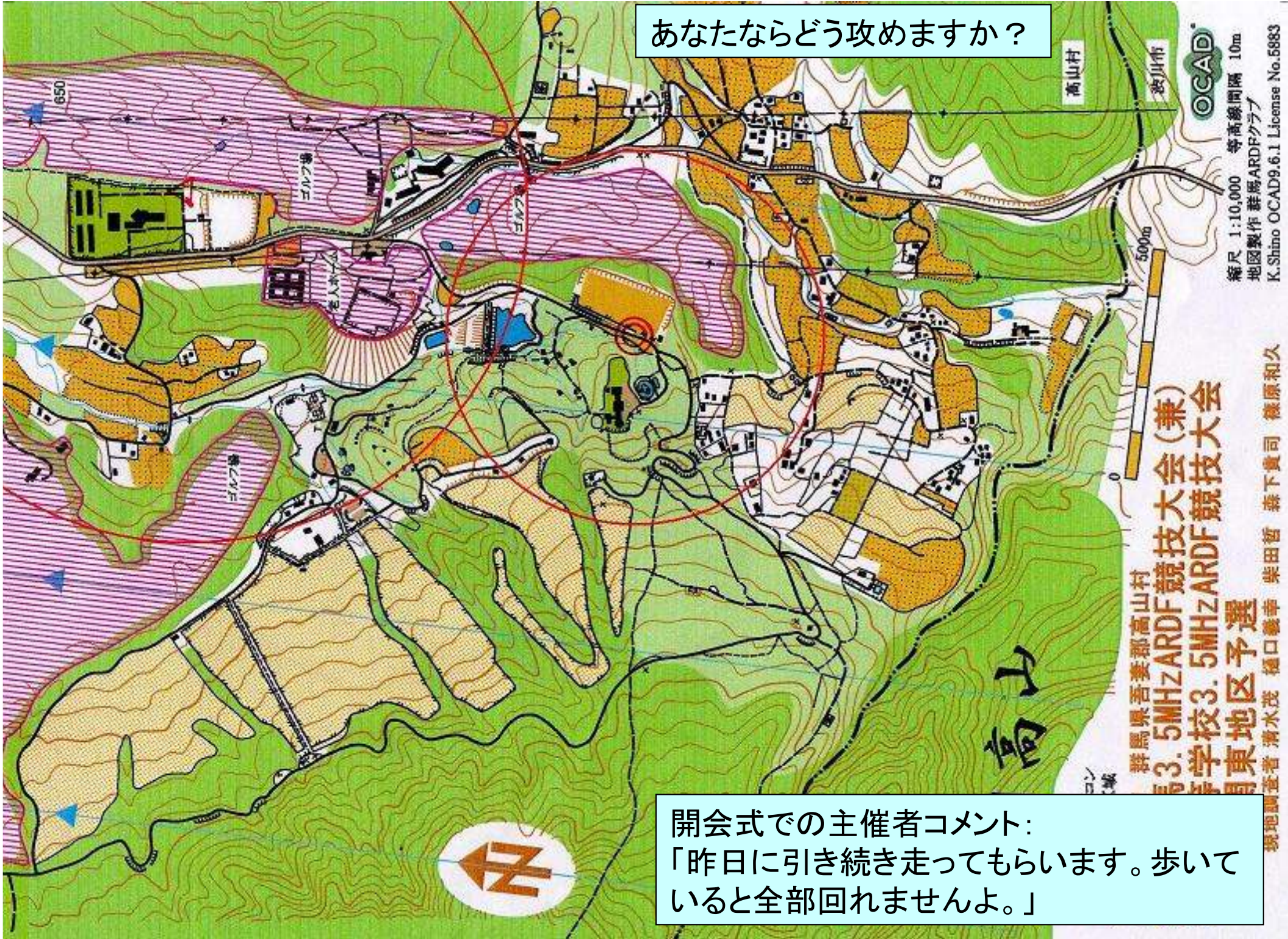
初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？



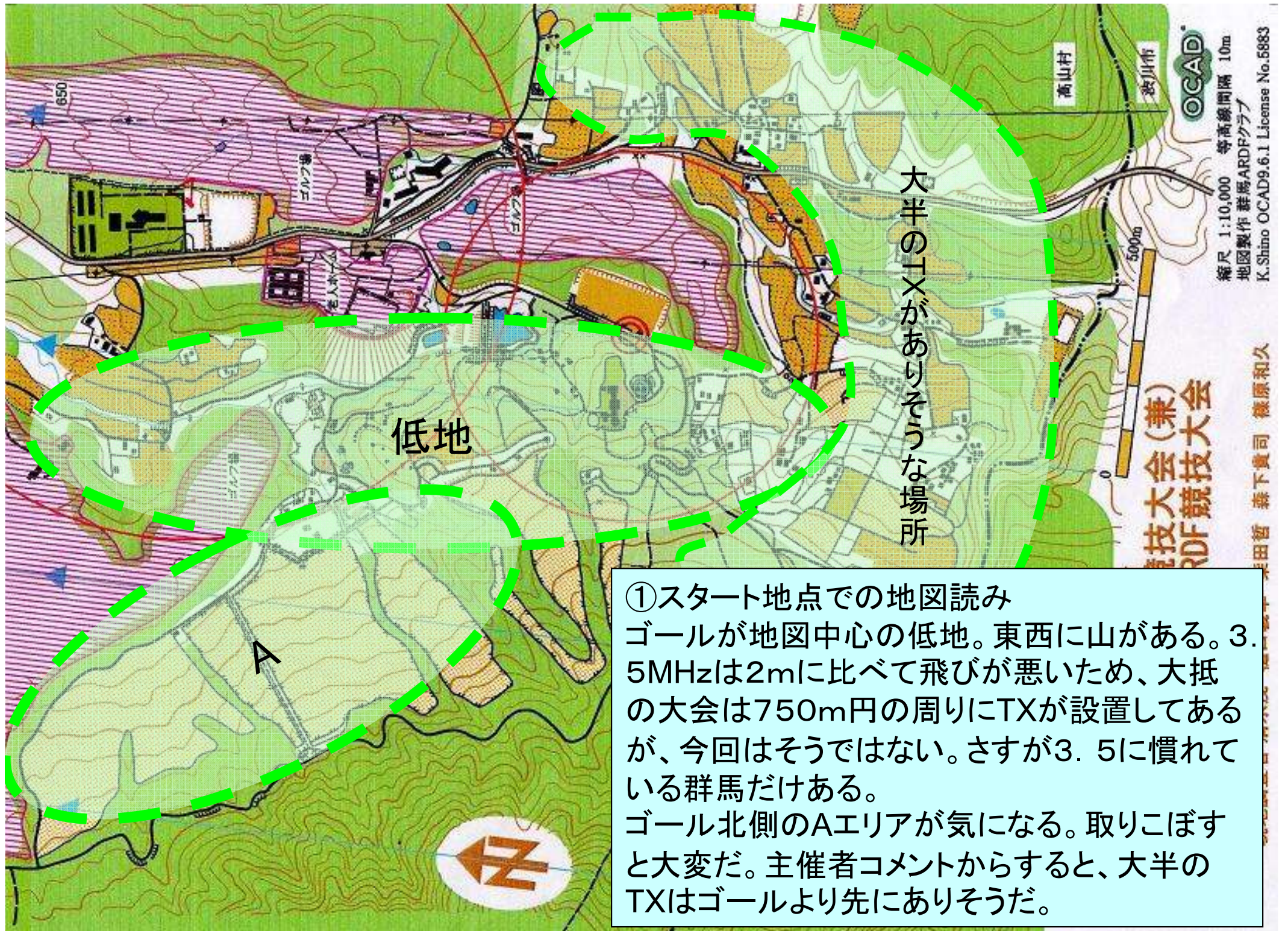
開会式での主催者コメント：
「昨日に引き続き走ってもらいます。歩いていると全部回れませんよ。」

群馬県吾妻郡高山村
3.5MHz ARDF 競技大会 (兼)
群馬県立 3.5MHz ARDF 学校 3.5MHz ARDF 競技大会
関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬 ARDF クラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883





低地

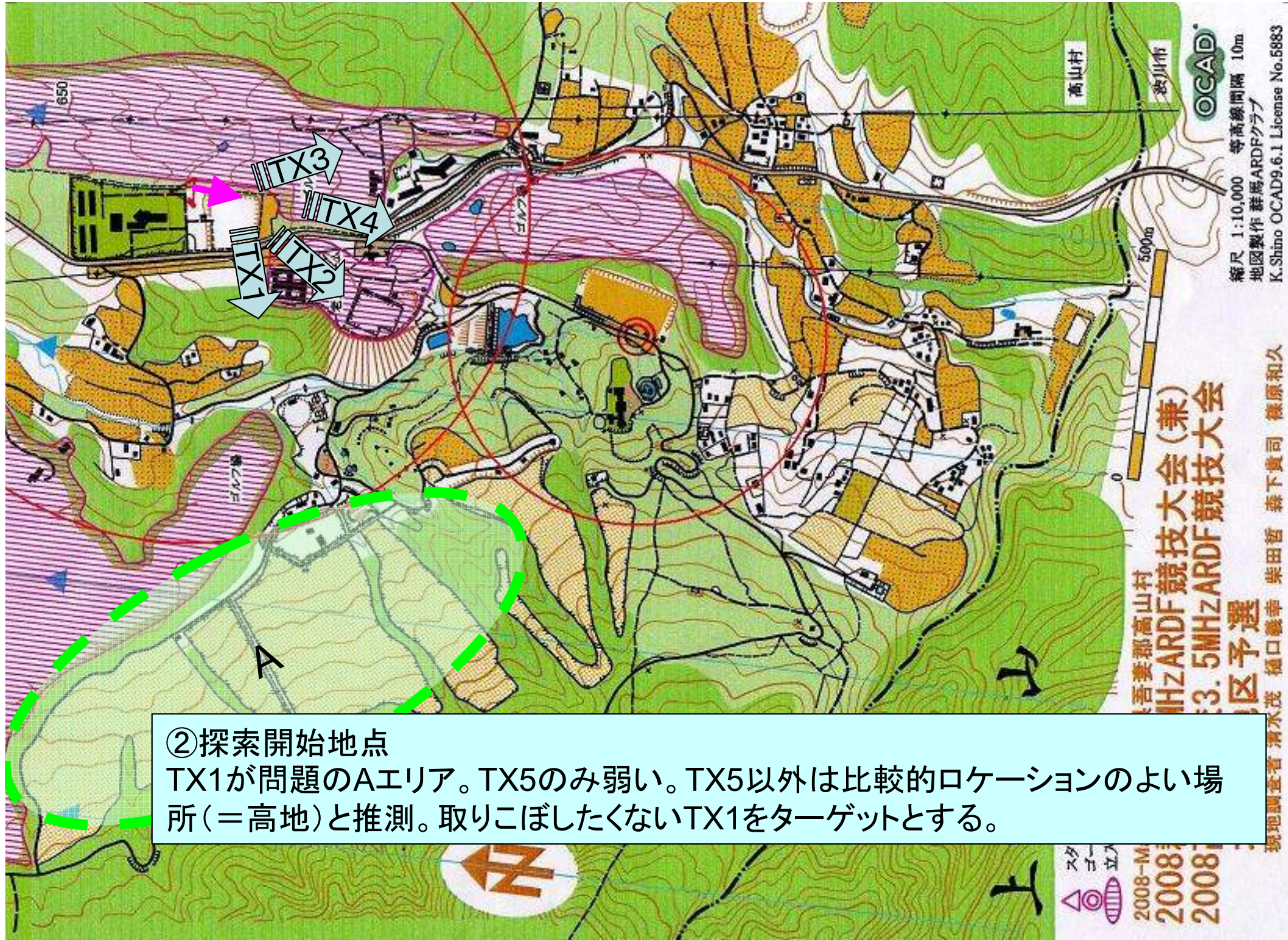
大半のTXがありそうな場所

①スタート地点での地図読み
ゴールが地図中心の低地。東西に山がある。3.5MHzは2mに比べて飛びが悪いので、大抵の大会は750m円の周りにTXが設置してあるが、今回はそうではない。さすが3.5に慣れている群馬だけある。ゴール北側のAエリアが気になる。取りこぼすと大変だ。主催者コメントからすると、大半のTXはゴールより先にありそうだ。

RFDF競技大会(兼)
RFDF競技大会

田哲 森下貴司 篠原和久

OCAD
縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883



②探索開始地点

TX1が問題のAエリア。TX5のみ弱い。TX5以外は比較的ロケーションのよい場所(=高地)と推測。取りこぼしたくないTX1をターゲットとする。

岐阜県高山村
5MHz ARDF競技大会(兼)
3.5MHz ARDF競技大会
地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

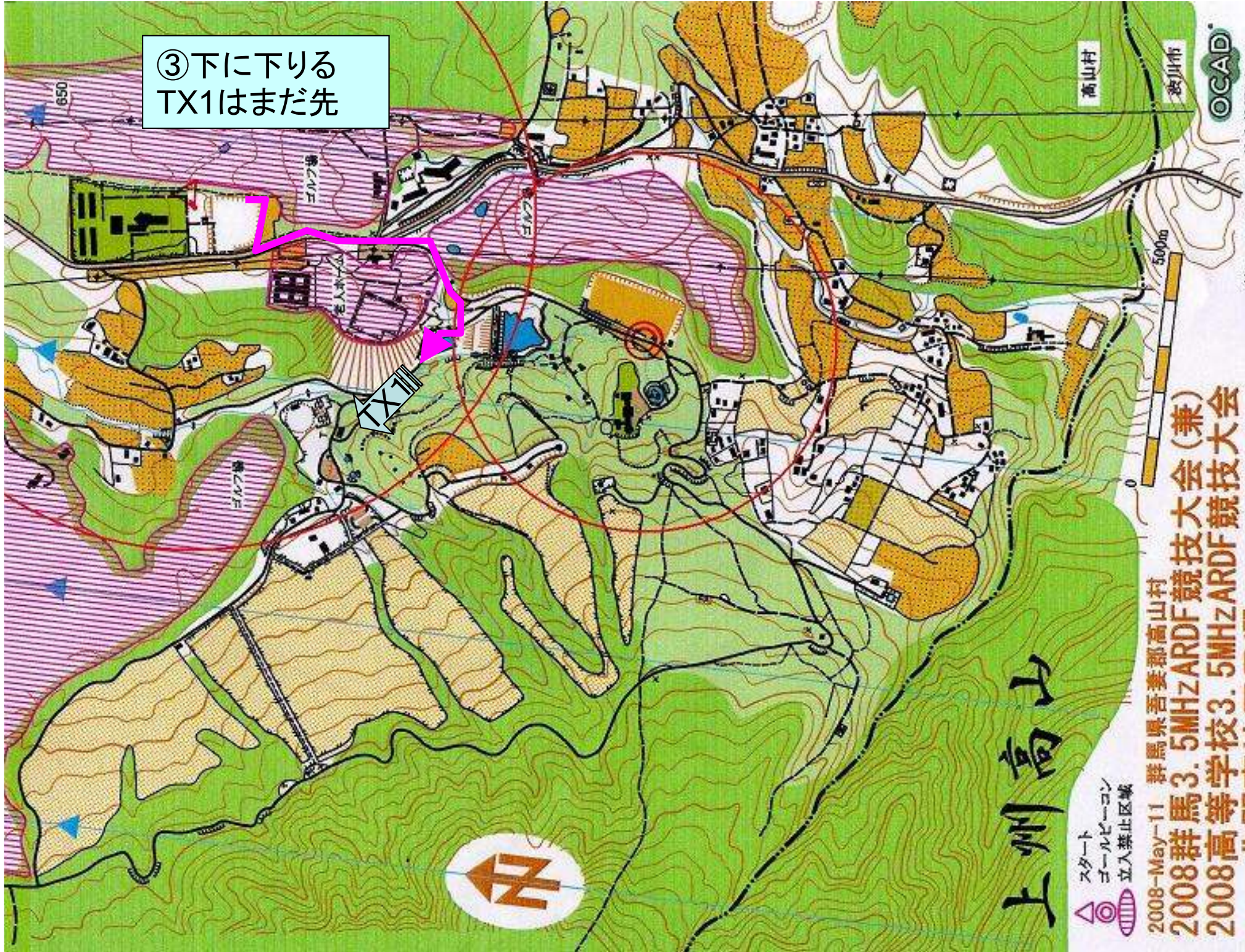
縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883



2008-M
2008
2008



③下に下りる
TX1はまだ先



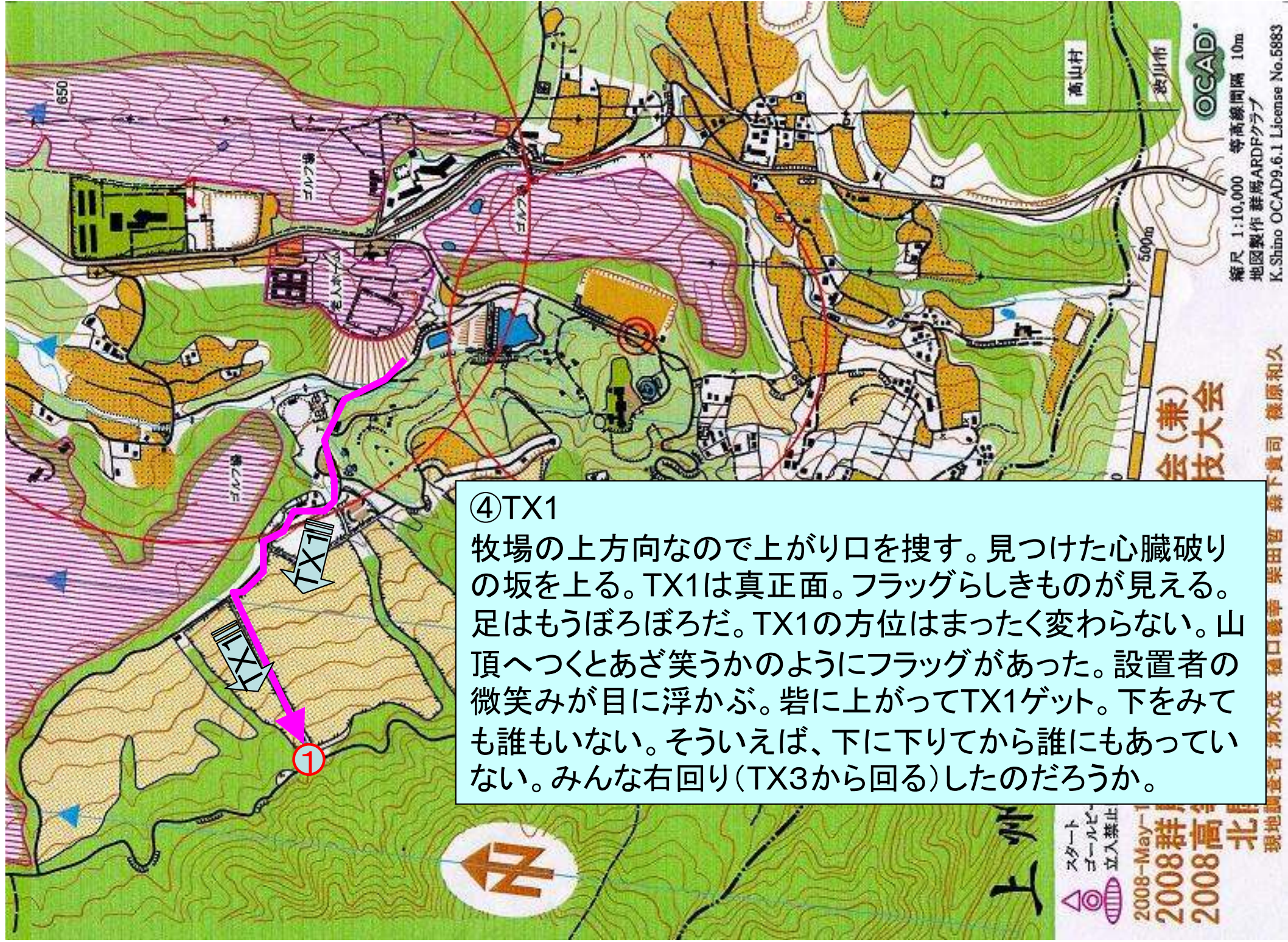
縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

上州高山

スタート
ゴールピーコン
立入禁止区域

2008-May-11 群馬県吾妻郡高山村
2008群馬3.5MHZARDF競技大会(兼)
2008高等学校3.5MHZARDF競技大会

北関東地区予選
現地調査者 清水茂 樋口義幸
柴田哲 森下貴司 篠原和久

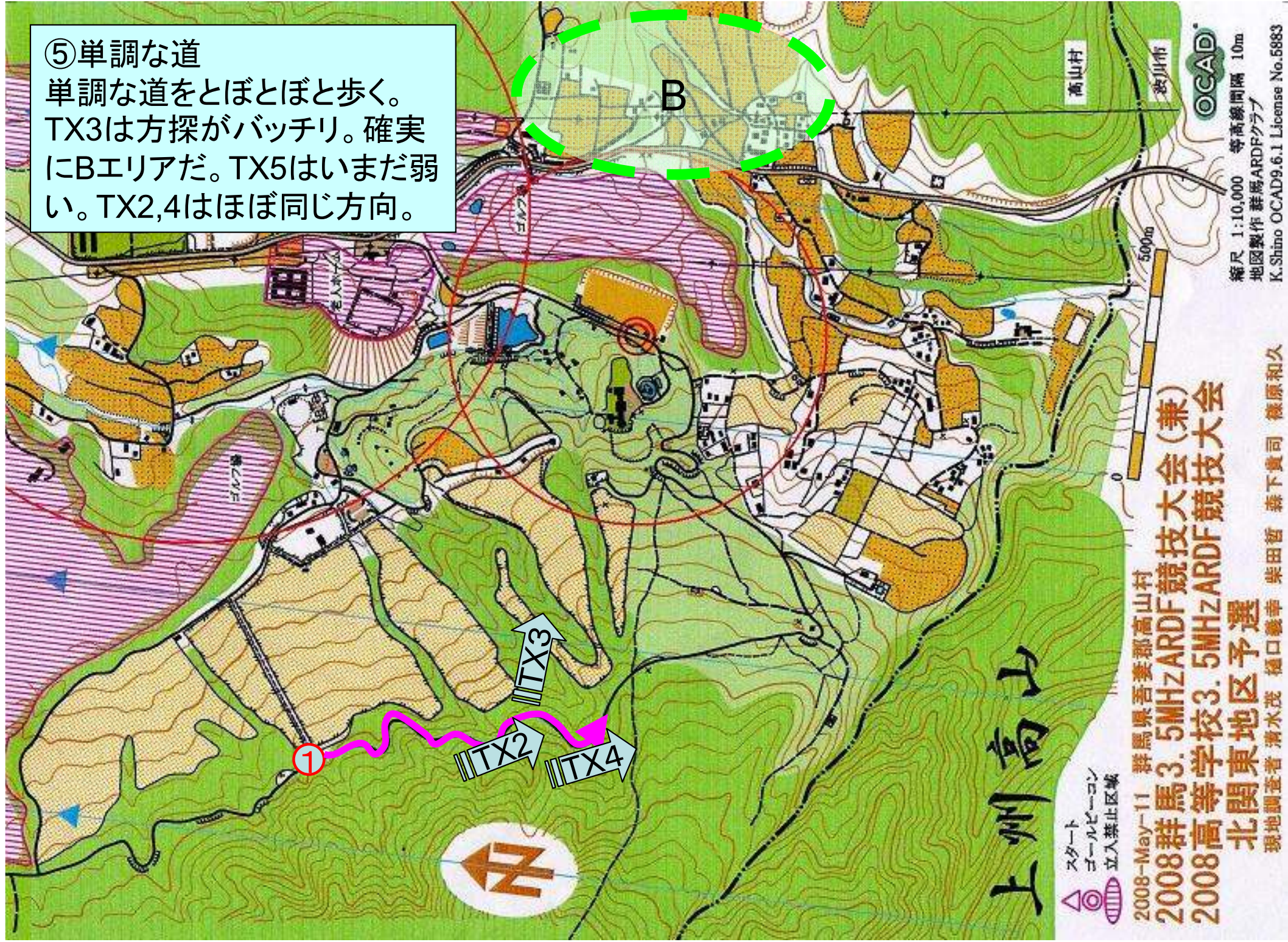


④TX1

牧場の上方方向なので上がり口を捜す。見つけた心臓破りの坂を上る。TX1は真正面。フラッグらしきものが見える。足はもうぼろぼろだ。TX1の方位はまったく変わらない。山頂へつくとあざ笑うかのようにフラッグがあった。設置者の微笑みが目に浮かぶ。砦に上がってTX1ゲット。下をみても誰もいない。そういえば、下に下りてから誰にもあっていない。みんな右回り(TX3から回る)したのだろうか。

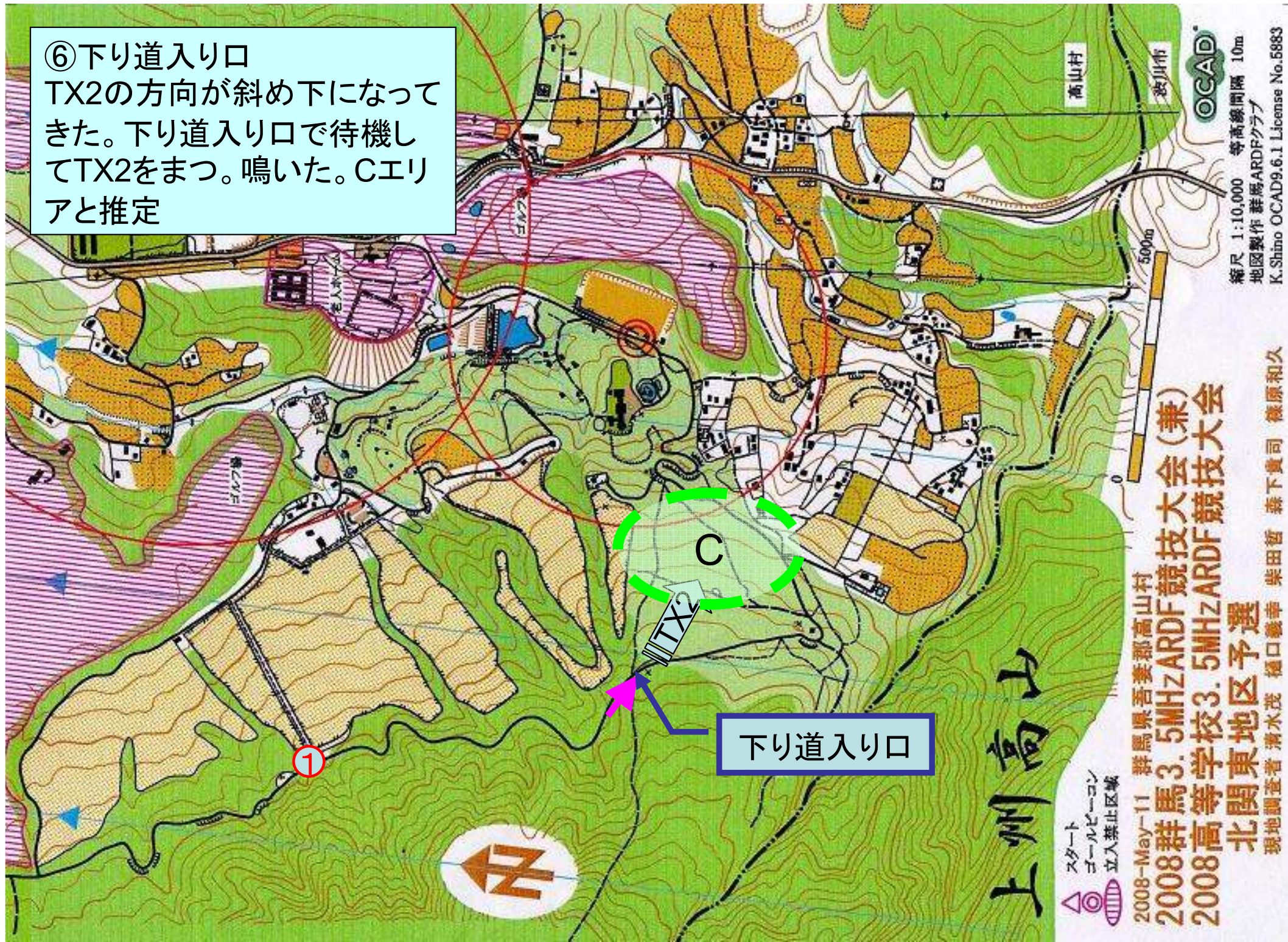
⑤ 単調な道

単調な道をとぼとぼと歩く。
TX3は方探がバッチリ。確実にBエリアだ。TX5はいまだ弱い。TX2,4はほぼ同じ方向。



⑥下り道入り口

TX2の方向が斜め下になってきた。下り道入り口で待機してTX2をまつ。鳴いた。Cエリアと推定



⑦TX2

同じく横道入り口でTX2をまつ。強い。横道に走って入る。次第に左へと角度が変わってくる。もうゲットしたのも同然だ。停波したところで、最後の方探方向に向かって藪を進みTX2ゲット



上州高山

スタート
ゴールペーコン
立入禁止区域

2008-May-11 群馬県吾妻郡高山村
2008群馬3.5MHzARDF競技大会
2008高等学校3.5MHzARDF競
北関東地区予選

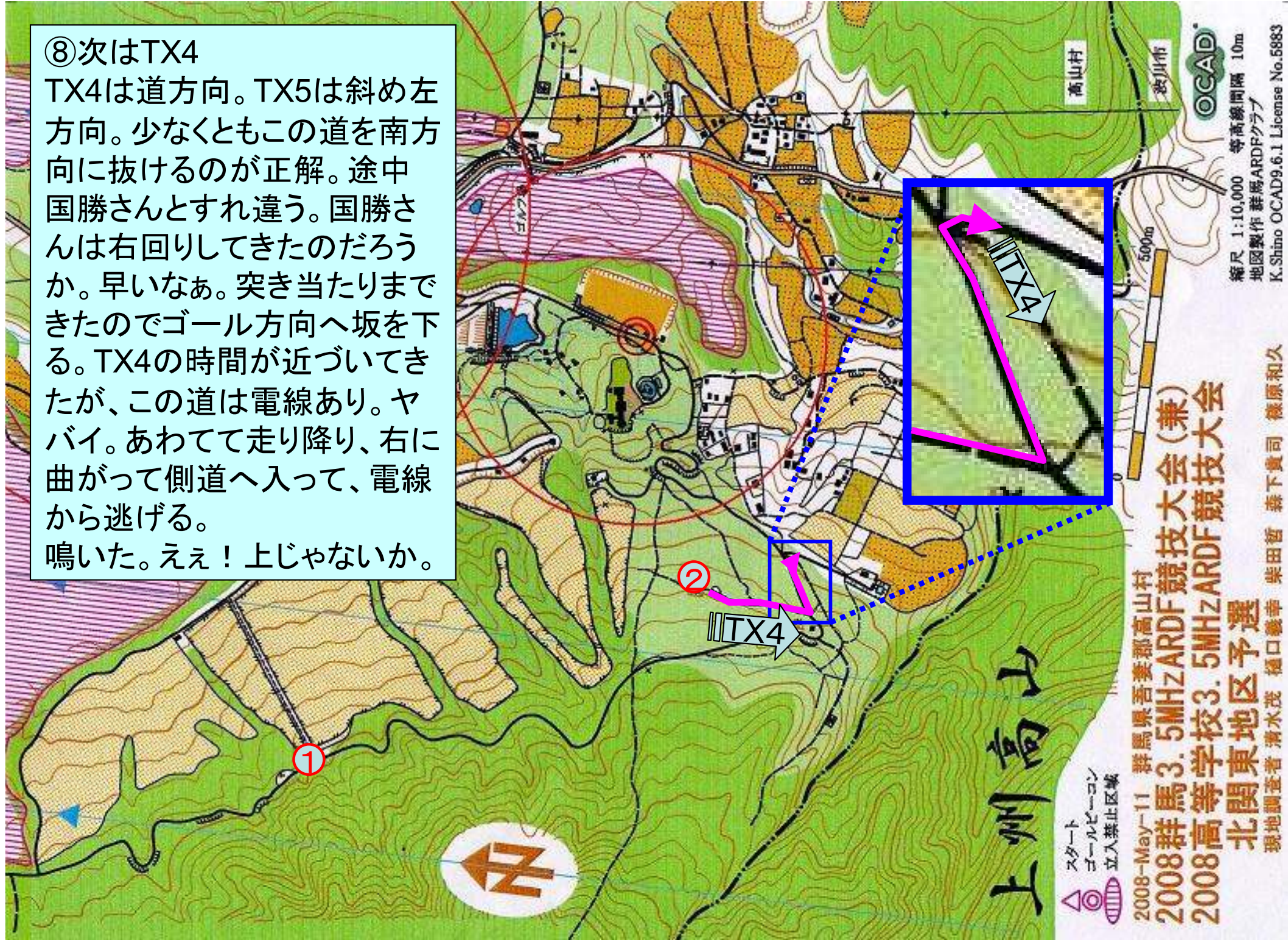
現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

篠原和久

K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

⑧次はTX4

TX4は道方向。TX5は斜め左方向。少なくともこの道を南方向に抜けるのが正解。途中国勝さんとすれ違う。国勝さんは右回りしてきたのだろうか。早いなあ。突き当たりまできたのでゴール方向へ坂を下る。TX4の時間が近づいてきたが、この道は電線あり。ヤバイ。あわてて走り降り、右に曲がって側道へ入って、電線から逃げる。鳴いた。ええ！上じゃないか。

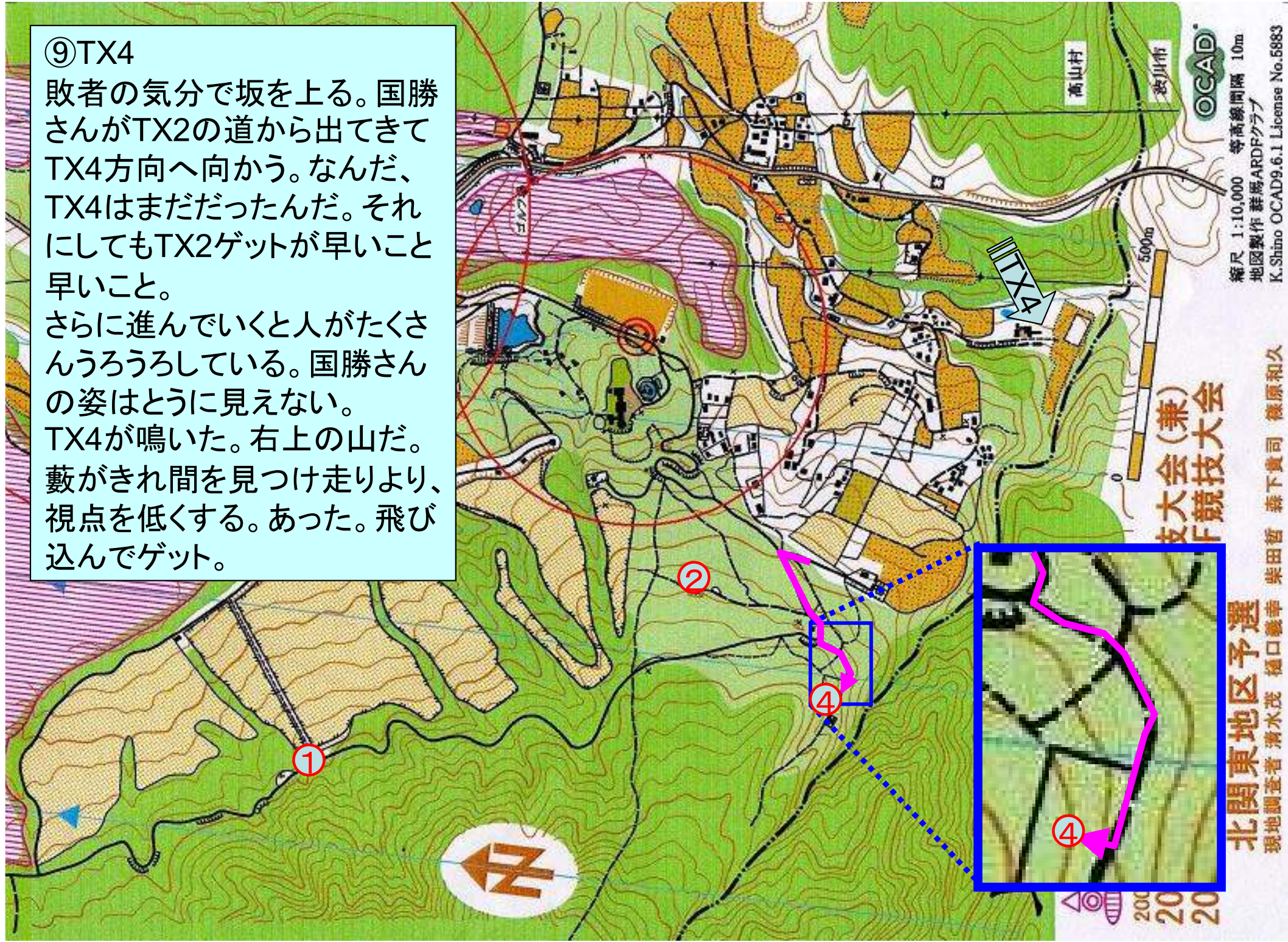


⑨TX4

敗者の気分で坂を上る。国勝さんがTX2の道から出てきてTX4方向へ向かう。なんだ、TX4はまだだったんだ。それにしてもTX2ゲットが早いこと早いこと。

さらに進んでいくと人がたくさんうろうろしている。国勝さんの姿はとうに見えない。

TX4が鳴いた。右上の山だ。藪がきれ間を見つけ走りより、視点を低くする。あった。飛び込んでゲット。



北関東地区予選
現地調査者 清水茂 樋口義幸
柴田哲 森下貴司 篠原和久

大会(兼)
下競技大会

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

⑩TX5へ向かう

TX5はまだ強くない。途中、H-OM率いる軍団がきれいに一列になって植生界を上ってきた。御一行様を通り過ぎるのを待って私は踏み固めてもらった道を逆に降りていく。(競技終了後に聞いた話だが、TX1の心臓破りの坂の入り口で、石川さんは牛の御一行様を通り過ぎるのを待ったそうな)。TX5が鳴くが、電線から逃げられない。方探結果は怪しいが、さらに下のほうだ。

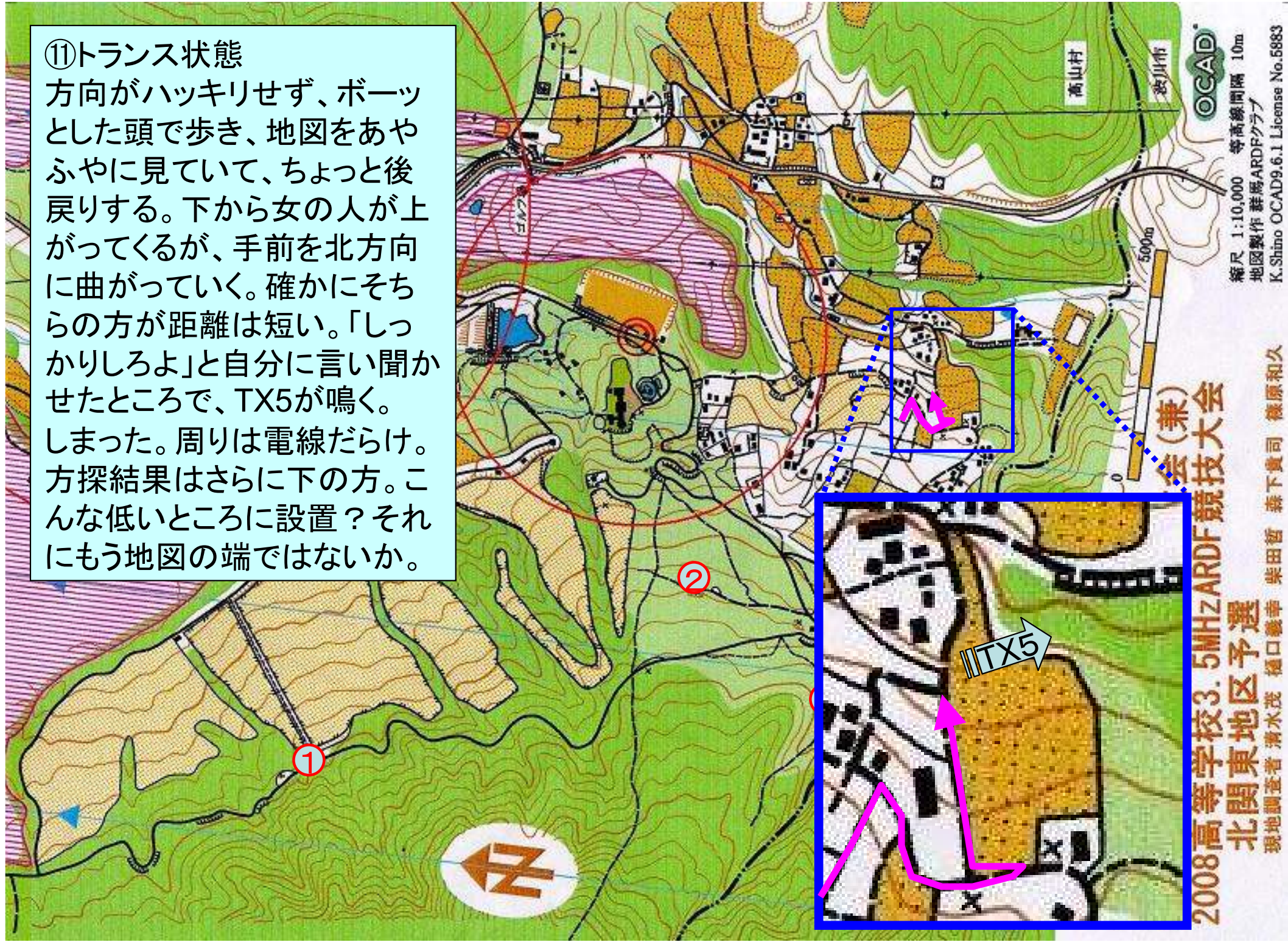


縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

森下貴司 篠原和久
柴田哲 樋口義幸

⑪トランス状態

方向がハッキリせず、ボーッとした頭で歩き、地図をあやふやに見ていて、ちょっと後戻りする。下から女の人が上がってくるが、手前を北方向に曲がっていく。確かにそちらの方が距離は短い。「しっかりしろよ」と自分に言い聞かせたところで、TX5が鳴く。しまった。周りは電線だらけ。方探結果はさらに下の方。こんな低いところに設置？それにもう地図の端ではないか。



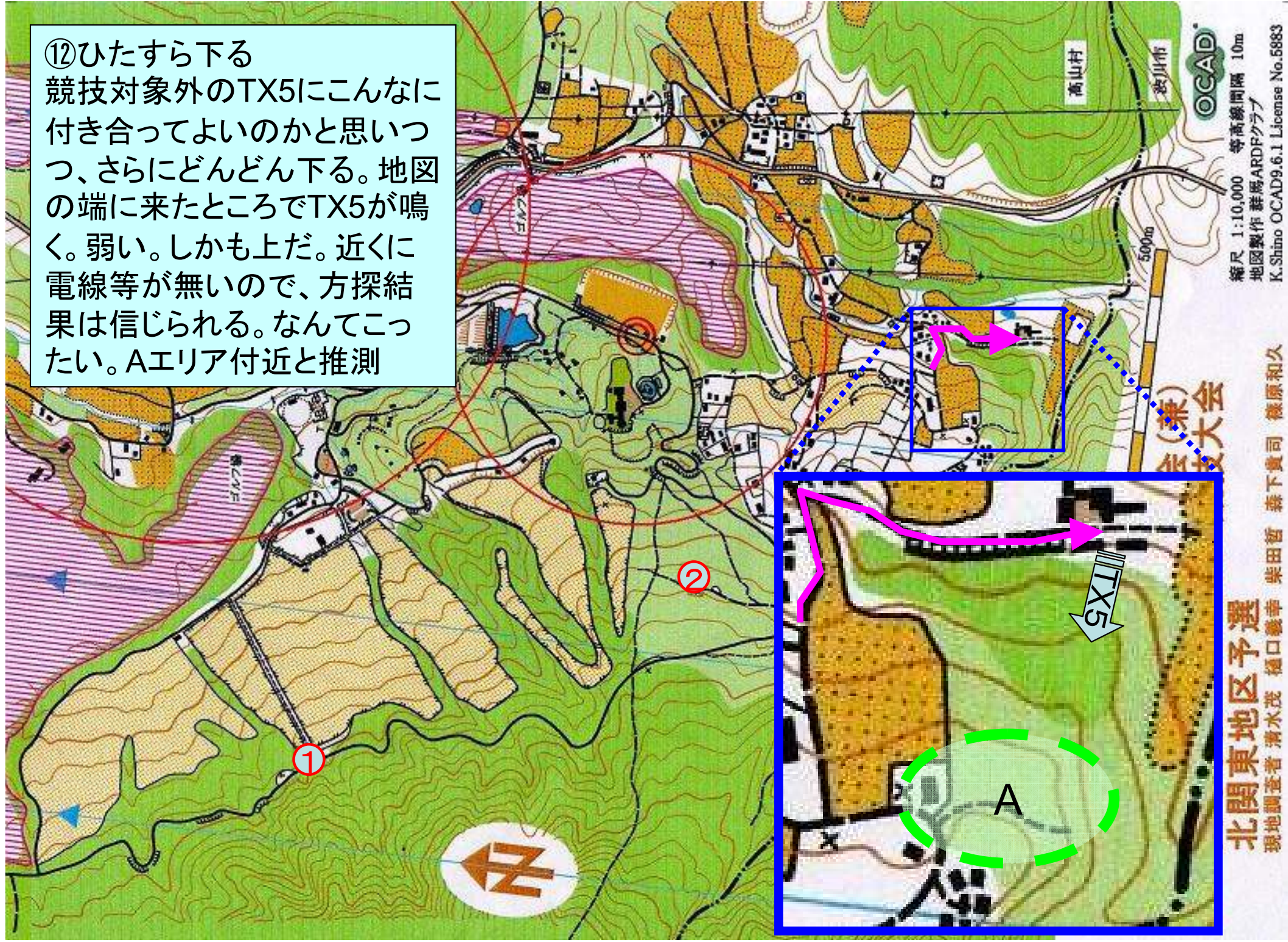
2008高等学校3.5MHzARDF競技大会 (兼) 北関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸

森下貴司 篠原和久

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

⑫ひたすら下る
競技対象外のTX5にこんなに
付き合ってよいのかと思いつ
つ、さらにどんどん下る。地図
の端に来たところでTX5が鳴
く。弱い。しかも上だ。近くに
電線等が無いので、方探結
果は信じられる。なんてこっ
たい。Aエリア付近と推測



北関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

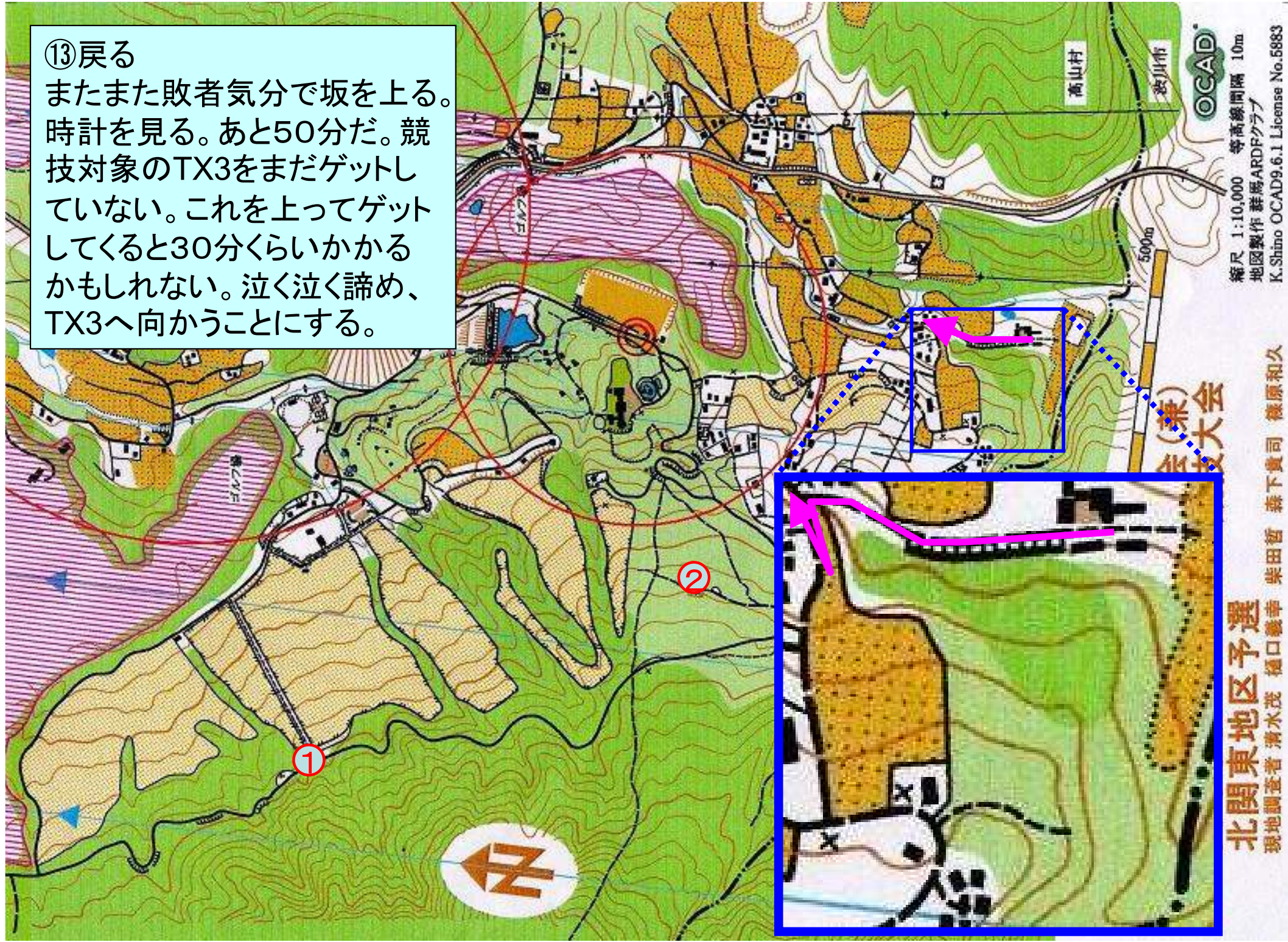
(兼) 会長

OCAD

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

⑬戻る

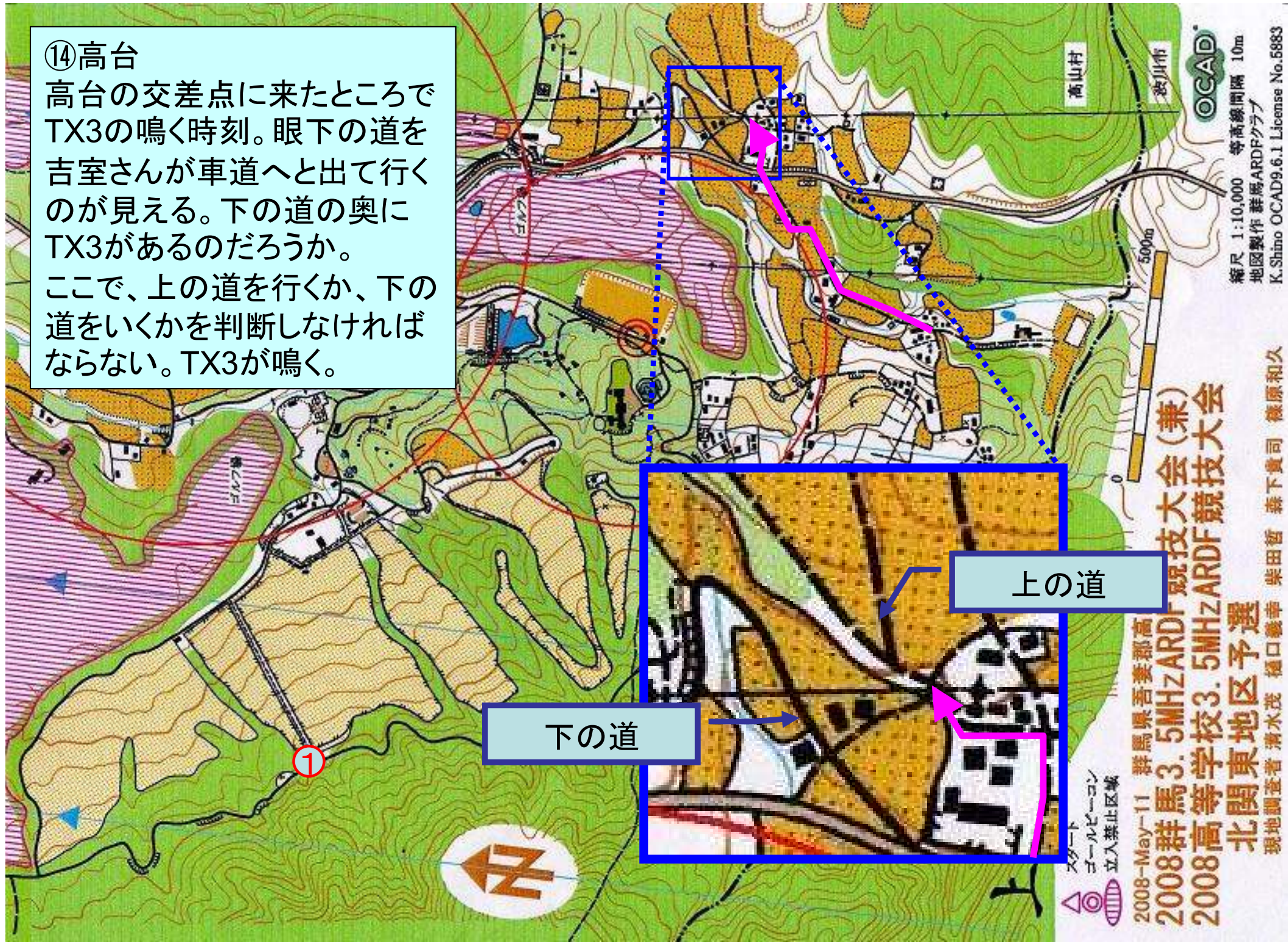
またまた敗者気分で坂を上る。時計を見る。あと50分だ。競技対象のTX3をまだゲットしていない。これを上ってゲットしてくると30分くらいかかるかもしれない。泣く泣く諦め、TX3へ向かうことにする。



⑭高台

高台の交差点に来たところでTX3の鳴く時刻。眼下の道を吉室さんが車道へと出て行くの見える。下の道の奥にTX3があるのだろうか。

ここで、上の道を行くか、下の道をいくかを判断しなければならない。TX3が鳴く。



上の道

下の道

2008-May-11 群馬県吾妻郡高崎
2008群馬3.5MHzARDF競技大会(兼)
2008高等学校3.5MHzARDF競技大会
北関東地区予選
現地調査者 清水茂 樋口義幸

柴田哲 森下貴司 篠原和久

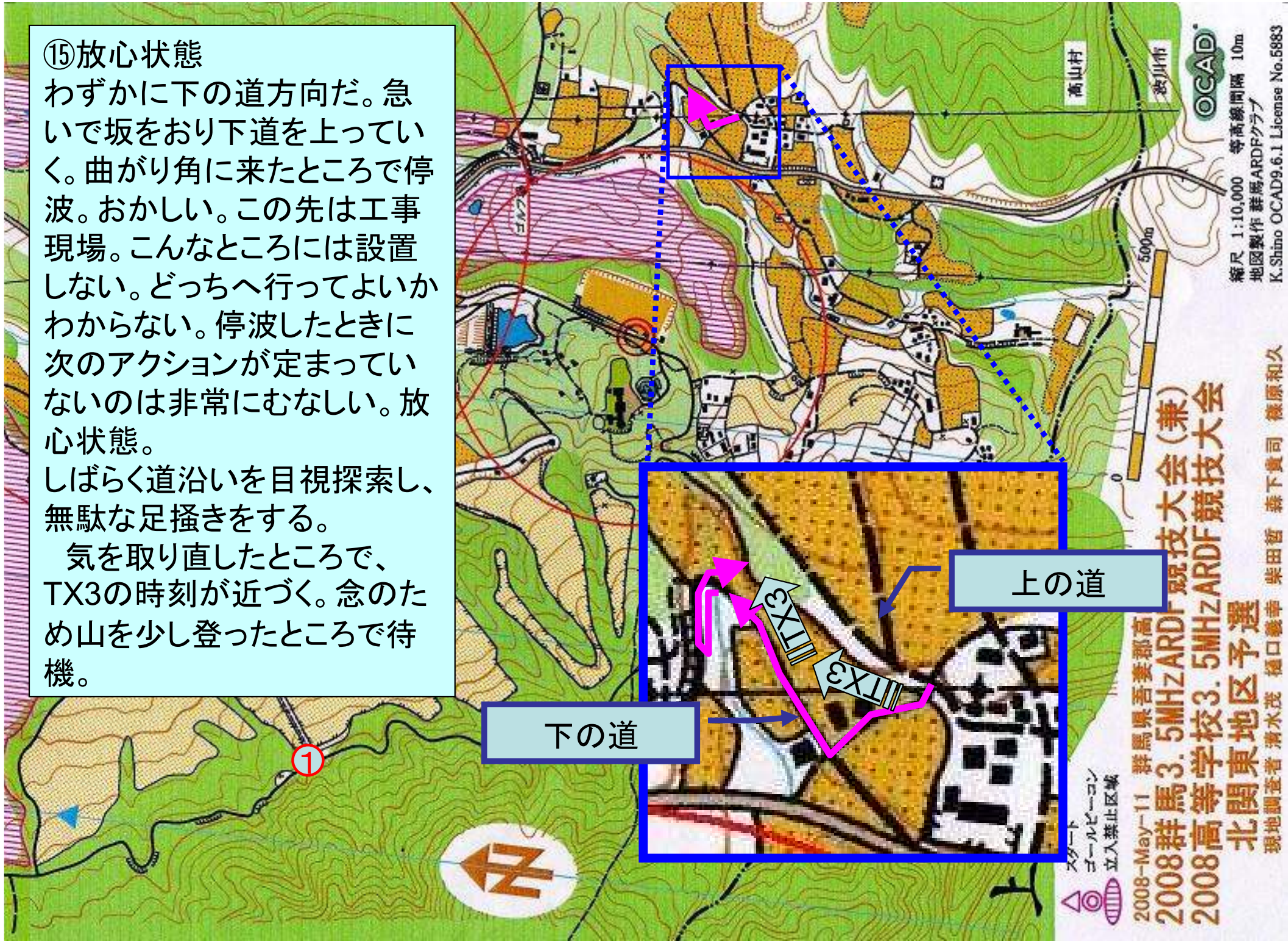
OCAD
縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

⑮ 放心状態

わずかに下の道方向だ。急いで坂をおり下道を上っていく。曲がり角に来たところで停波。おかしい。この先は工事現場。こんなところには設置しない。どっちへ行ってよいかわからない。停波したときに次のアクションが定まっていないのは非常にむなしい。放心状態。

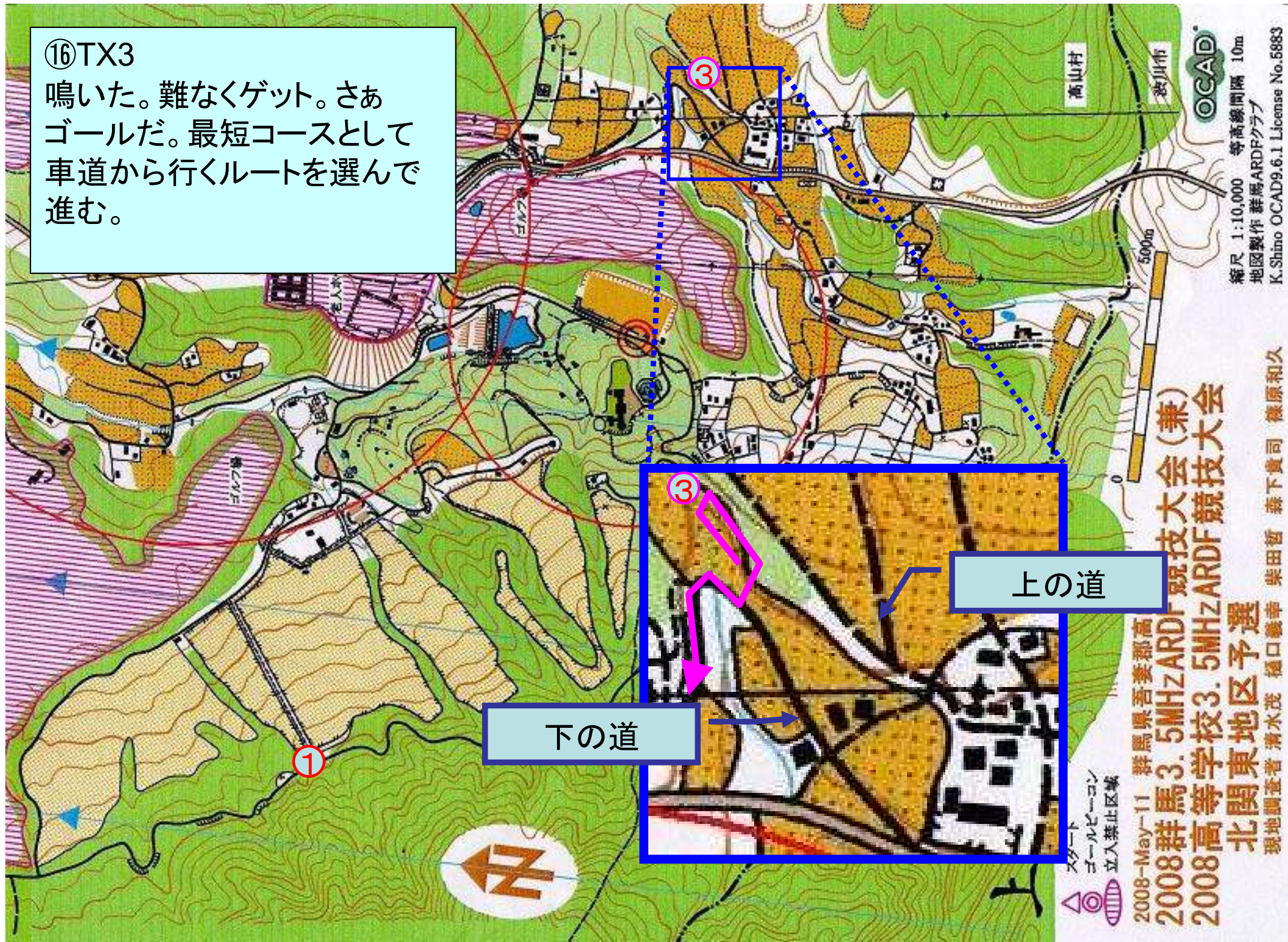
しばらく道沿いを目視探索し、無駄な足掻きをする。

気を取り直したところで、TX3の時刻が近づく。念のため山を少し登ったところで待機。



⑩TX3

鳴いた。難なくゲット。さあ
ゴールだ。最短コースとして
車道から行くルートを選んで
進む。



スタート
ゴールピーコン
立入禁止区域

2008-May-11 群馬県吾妻郡高
2008群馬3.5MHzARDF競技大会(兼)
2008高等学校3.5MHzARDF競技大会
北関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸
柴田哲 森下貴司 篠原和久

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883



⑰ゴール

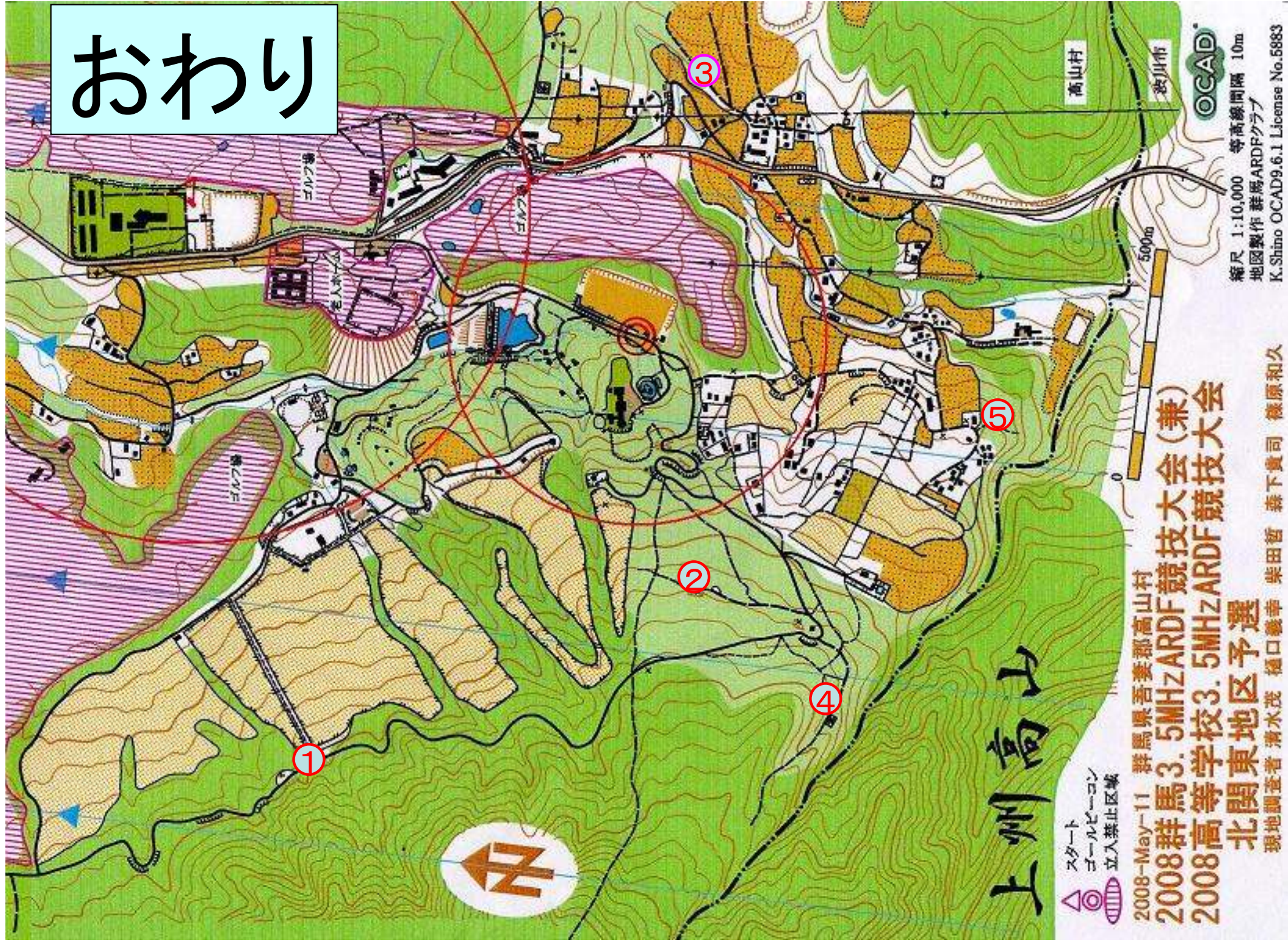
途中で車道ルートは、老人ホームまではのぼりがある可能性が高いと判断。よって、下へ降りるルートに変更する。雨が降ってきたので、リグをポケットにしまい、完全にお帰り体制。ゴール近くの交差点で、TX5へ向かうための作戦を練っている三村さんに会う。「おそらく残り20分程度なので、いくら三村さんでも...」と思い、自分はゴールへ。

三村さんは結局間に合った。すごい。

レポートを書いている今、冷静に地図を見してみると、TX3からゴールへ向かう途中のゴルフ場南側のくだりの最中にTX5に再挑戦することに気づけば、自分も十分にチャレンジできる(距離的にも高低差的にも)ことがわかる。んー。悔しい。



おわり



上州高山

スタート
ゴールペーコン
立入禁止区域

2008-May-11 群馬県吾妻郡高山村
2008群馬3.5MHzARDF競技大会(兼)
2008高等学校3.5MHzARDF競技大会
北関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K. Shino OCAD9.6.1 License No.5883

OCAD

反省

■たるんでいた

- 地図の見方が甘く、道路の高低や形状把握が不十分
- 目標TXが鳴く前に、適切な方探場所に移動できていなかった。
- 距離が近づいていてもいい加減な方探しかしていなかった。
- 方探の裏づけなしで思い込みで移動していた。

後から方探結果や地図を見ると、理解できない行動をしている。

- TX5への再挑戦を全く思いもよらなかった。

今回は運良くスムーズに回れたので、5つゲットのチャンスがあった。
滅多にないチャンスであるにもかかわらず、完全に諦めていた。

OCAD

縮尺 1:10,000 等高線間隔 10m
地図製作 群馬ARDFクラブ
K.Shino OCAD9.6.1 License No.5883

2008-May-11 群馬
2008群馬3.5MHzARDF競技大会(兼)
2008高等学校3.5MHzARDF競技大会
北関東地区予選

現地調査者 清水茂 樋口義幸 柴田哲 森下貴司 篠原和久

上州高
スタート
ゴールペーコン
立入禁止区域

